



2023年12月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH  
東京税関羽田税関支署

## 羽田空港貨物取扱量

## 総取扱量が14カ月連続で増加

## 概要

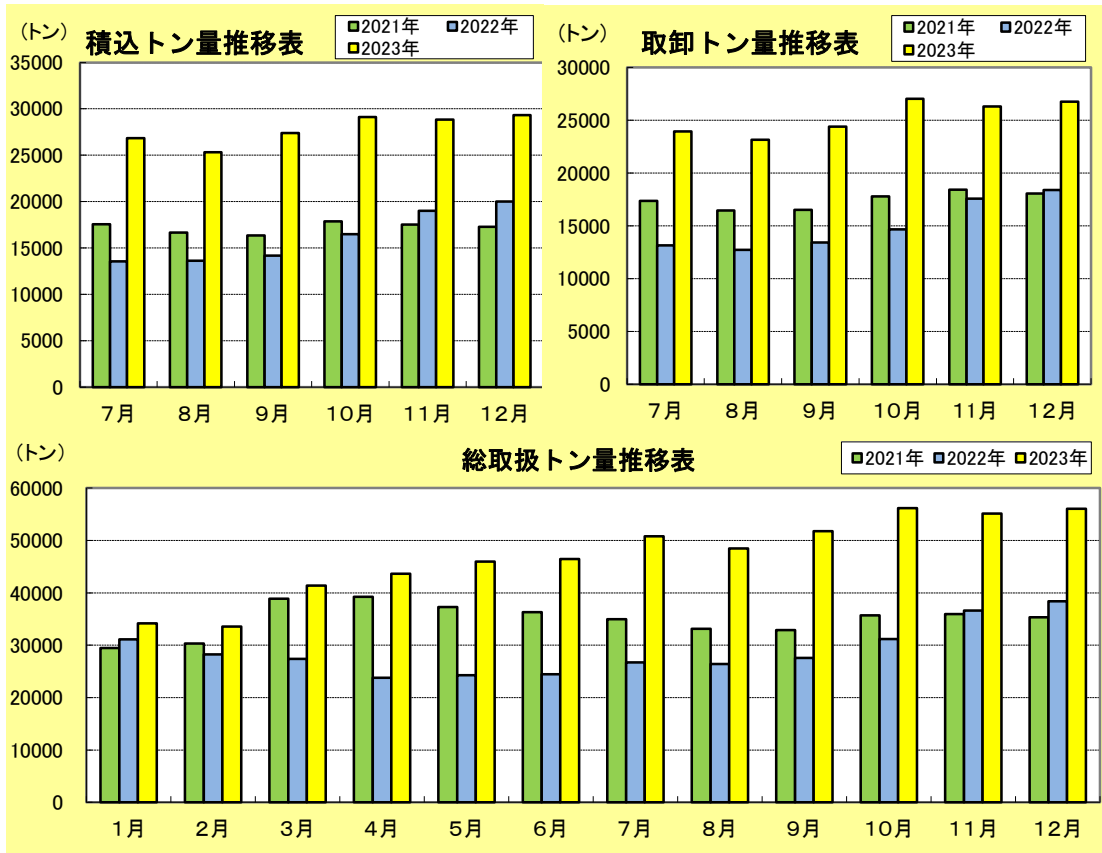
2023年12月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 56,068トン(前年同月比 46.0%増)

積込量 29,311トン(同 46.5%増)

取卸量 26,757トン(同 45.4%増)

となり、前年同月比でみると、総取扱量、積込量は14カ月連続でプラス、取卸量は13カ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（羽田税関支署）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課（TEL050-5533-6971）まで。



## 地域別通関動向

### ● 輸出货量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 1,347トン(前年同月比 9.4%増、シェア 10.2%)

その他地域通関 11,821トン(同 37.0%増、同 89.8%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関は12カ月連続でプラス、その他地域通関は10カ月連続でプラスとなった。

### ● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 7,735トン(前年同月比 47.7%増、シェア 56.2%)

その他地域通関 6,039トン(同 8.9%増、同 43.8%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関は11カ月連続でプラス、その他地域通関は10カ月連続でプラスとなった。



## 仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 16,143トン(前年同月比 59.1%増)

取卸量 12,983トン(同 70.4%増)

となり、前年同月比で見ると、積込量は15カ月連続でプラス、取卸量は14カ月連続でプラスとなった。



## 生鮮・ドライ取卸貨物動向

2023年12月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 1,353トン(前年同月比 45.8%増、シェア 17.5%)

ドライ貨物 6,382トン(同 48.1%増、同 82.5%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、果物27.8%(前年同月比182.6%増)、水産物26.2%(同5.5%増)、野菜等18.3%(同39.9%増)、植物(切花等)11.3%(同7.5%減)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2023年12月			2022年12月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	7,735	147.7%	100.0%	5,238	94.6%	100.0%
生鮮	1,353	145.8%	17.5%	928	79.4%	17.7%
ドライ	6,382	148.1%	82.5%	4,310	98.6%	82.3%